

## 琉球大学エコロジカル・キャンパス学生委員会の取り組み

琉球大学エコロジカル・キャンパス学生委員会  
2019年度委員長

なかお せいや  
中尾 靖弥

### 1. 私たちの委員会について

琉球大学エコロジカル・キャンパス学生委員会は2012年12月に発足し、学内では「エコキャン」の名で親しまれています。大学内の環境に配慮した取り組みについて学び、自分たちの身近な環境問題やSDGsに対する意識を高め、具体的な行動に移すことを目標に活動しています。現在14名（2021年3月現在）が在籍しており、メンバーは文系や理系、昼間主や夜間主を問わず幅広い分野から集まっています。そのため、さまざまなアイデアが生まれるのがエコキャンの特徴でもあり、学生にとって個人の成長の場となっています。今後も引き続き、学内・学外問わず環境活動に取り組んでまいります。新型コロナ感染症の影響により2020年度の活動が制限されたため、2019年度の活動をご紹介します。

### 2. 琉大祭（学園祭）への出展

学内におけるSDGsの認知度向上を



写真1 出展したカフェブース

図るため、2019年9月の琉大祭で「まなびカフェー今、SDGsを考える」と題してSDGsについて学びながら、フェアトレードや有機栽培の豆を用いたコーヒーが飲めるカフェを出展しました。コーヒーができるまでの間、来場者とSDGsや地球温暖化などの話をしました。少し硬くなりがちな内容ですが、コーヒーがあることで和やかな雰囲気話ができました。

### 3. Plogging（プロギング）の実施

Ploggingとは、2016年にスウェーデンで発祥したジョギングとごみ拾いを組み合わせたスポーツです。さらに、このPloggingに「海岸清掃」と「ビーチフラッグ(スポーツ)」という要素を組み合わせPBF（ペットボトルビーチフラッグス）という企画を行いました。これは「沖縄の海洋ごみ問題の現状に触れること」と「環境問題に対して関心が薄い学生に行動するきっかけを与えること」を目的として実施しました。当日は、東南アジア諸国からの留学生8名が参加し、互いの国のごみ問題や環境問題の情報を共有しながら海岸に落ちているごみを拾いました。その後、ビーチフラッグを行い参加者と交流を深めました。

### 4. キャンパスエコツアーの実施

「エコキャン」では2014年度から学内の環境に配慮した施設や取り組みを学生に知ってもらい、身近な環境問題に関

心を高めてもらうことを目的としてキャンパスエコツアーを毎年数回行っていきます。学生である当委員会のメンバーがツアーのガイドを務めるのが特色です。また、当委員会の別の企画であるクリスマスツリーとコラボさせ、2019年12月にクリスマスエコツアーを実施しました。ペットボトルを利用して作成したツリーの紹介や、環境に関するクイズを出し正答率に応じてクリスマスプレゼントの贈呈を行い、楽しく環境について考える機会を提供しました。

### 5. リ・リパック／ペットボトルキャップの回収

月一回のペースでリ・リパックとキャップの回収を行いました。琉球大学生協で販売されている弁当箱はリサイクル率向上のため、リサイクルした人に対し、10円分のポイントが還元される仕組みがあります。そのため、2018年度から学内にある回収ボックスを増設し、購入者が不明なリ・リパックを回収して、得たポイントを公共性の高い団体に寄付することで有効に活用しようと取り組んでいます。2019年度は離島・僻地



写真2 回収したリ・リパック


の医療格差改善のため航空機を活用した支援に取り組む「NPO法人メッシュサポート」様に16,960円分のポイントを現金化して、寄付できました。また、回収したペットボトルキャップは（有）沖縄クリーン工業の協力のもと、再生素材としてバイクの部品、サクラクレパス、うちわなどに再利用されています。2019年度12月時点の回収した累計個数は476,338個でした。

### 6. エコプロ2019への参加

「エコプロ」とは、毎年行われる日本最大級の環境展示会です。当委員会の活動をより多くの人に知ってもらうために、2014年度から出展を続けています。2019年度は活動紹介に加え、テーマを「みんなでつくるミライカラハーイー沖縄のSDGsを考えてみませんか」と題してブースを出展し、大学生や大学教員、社会人の方々と意見交換を行いました。展示会は三日間行われ最終日には、壁一面が埋まるほどの意見をいただきました。この遠征を通して、環境とSDGsそして沖縄の未来に焦点を当てた学びができ、今後も続けていきたいと思っています。



写真3 ブース来場者との記念の一枚

次のバトンタッチ先は  岩手大学環境マネジメント学生委員会